

平成20年度事務事業評価表	担当	消防本部 総務課	内線等	99-2002
---------------	----	----------	-----	---------

事務事業名	新消防庁舎建設事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	3.健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	消防・救急	
基本目標、施策に対する貢献度		3点 施策の達成に非常に効果があった		
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	消防防災の拠点施設として新消防庁舎を建設し
手 段	消防本部・消防署・通信施設・防災コミュニティ設備を設けることにより
成果、目標	消防防災体制のさらなる充実を図る

成果指標

成果指標名	事業進捗率(執行率)		
成果指標の説明	$\{ \text{事業費(実績累計)} / \text{総事業費} \} \times 100$ 総事業費 1,816,098千円		
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度決算(実績)	平成21年度予算(計画)
成果指標	2.5%	10.8%	100.0%
成果指標			

事業の概要

項 目	平成19年度実績		平成20年度実績		平成21年度計画	
事業内容	委託料	10,080,000円	委託料	144,900円	委託料	7,880,000円
	工事費	6,228,600円	手数料・負担金	1,547,430円	手数料	212,000円
	用地追加購入費 (145.31㎡)	19,554,000円	工事費	148,033,300円	工事費	1,587,466,700円
	物件補償金	9,759,200円	消耗品費	67,032円	備品購入費	25,000,000円
					消耗品費	125,000円
	事業費	45,621,800円	事業費	149,792,662円	事業費	1,620,683,700円

事業にかかる人工

(単位：人)

人工計	0.40人	次長 課長級	0.10人	補佐級	0.20人	係長級	0.00人	一般職	0.10人	非常勤	0.00人	再任用	0.00人
-----	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

人件費 を含む 事業費	事業費	149,793
	人件費	3,450
	合計	153,243
財源 内訳	特定財源	149,793
	一般財源	3,450

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	平成19年度 交差点改築工事・地質調査及び実施設計委託業務 平成20年度 敷地造成工事・構造計算委託業務・庁舎建設工事 平成21年度 庁舎建設工事(外溝工事等含む) 敷地面積 5,657㎡ 建築面積 1,964.36㎡ 延床面積 5,061.36㎡
-------------	----	---

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
------	-------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の規模と比較し敷地面積が狭いため、土地の追加買収を行った。 ・新消防庁舎移転に合わせ東三河通信指令事務の共同化に参入するため確認書の締結を行い、通信指令システム整備工事費が大幅に削減できたもの。 ・建設工事に伴い騒音、電波障害、地盤沈下等の影響が予測されるため、近隣の環境及び家屋等の事前調査を実施。
現在の課題、問題点	新消防庁舎建設については、平成22年2月26日の完成をめどに建設工事は順調に進んでおりますが、隣接の家屋等において建設工事の影響によると思われる問題が新たに発生し、関係各課の職員と協力し解決策を検討、折衝に努めていますが承諾を得るのに苦慮している。
今後の改善計画	庁舎移転に伴い本署が市内中心部より東寄りになることから、西部地域における災害発生時の出勤体制を強化する必要があることから、地域における諸事情等を勘案し、東西出張所の庁舎整備及び車両の配置替えを含めた整備計画の見直しを行う必要がある。